月間報告書　2024 年 9 月分

学籍番号　　留学先　上海師範大学
氏名　　留学期間　2024/09/20~2025/03/31
年次　3 年次　　留学区分　派遣留学

Ⅰ．受講時間数

No	履修科目（原語名）	履修科目（日本語名）	受講時間数（分）	授業形態
1	读写	読み書き	810	授業
2	口语	スピーキング	450	授業
3	听力	リスニング	630	授業
4	泛读	読み取り	450	授業
5				

Ⅱ．授業内容

No.1

授業中は新出単語の学習に多くの時間を費やしています。先生がその単語を用いた例文を何個も出して説明してくれるため、すぐに理解することができます。本文では、先生が出した質問に対しての答えを探し、発表します。すべてパラグラフごとに分けて説明もしてくれます。時々作文の宿題が出されますが、先生が丁寧に厳しく間違った部分を訂正してくれるため、とても分かりやすいです。また、クラスの雰囲気もよく、分からないことがあればその場で発言することができるため安心です。

No.2

基本的には教科書の新出単語を勉強して、会話文を読んだり、先生が正しい発音に直してくれる授業です。時々2 人 1 組になり、A が短めの映像を見て内容を理解し、何も見ていない B にその内容を説明し、みんなの前で発表するという実践的な授業があります。スピーキングが苦手な私にとっては一番苦手な授業です。しかし、内容を瞬時に理解する力、その内容を理解しまとめて言語化する力が培われます。そして、私の語彙力が周りの生徒より少ないことを感じたのもこの時です。

No.3

听力では基本的にノートに書いたり写真を撮らずに聞いて覚えなさいと言われます。授業資料は先生が授業後に送ってくれます。今は少しずつ慣れてきましたが、最初は音声のスピードが速すぎて聞き取れない部分がほとんどでした。この授業も读写と同じように、先生が新出単語を詳しく教えてくれます。その後は音声を聞いて問題に答える形です。

No.4

この授業では単語を詳しく勉強しないため、予習をしないとついていけません。本文も他の授業と比べると難しいです。泛读の教科書には四字熟語がよく出てきますが、先生が詳しく分かりやすく教えてくれます。また、問題に間違えた際にも納得がいくまで何度も説明してくれるので、授業についていけなくなる事は絶対にありません。

No.5

Ⅲ．生活編

入国時は、指紋を登録して顔の写真を撮られるだけでスムーズに入国できました。空港から学校までは、50 分程で学校側が用意してくれた車で行きました。授業に関しては、他の大学より遅く始まりました。クラスは初級から高級まで 7 レベルあり、事前にオンラインテストを受けてクラス分けされます。そして時間割に関してはクラスごとに決められていました。中国に来て一番感じたことは、スマホ決済の便利さです。逆に言うと、中国の電話番号がなければできないことがたくさんあります。大学内に銀行や sim カードを売っている場所がなかった為、学校外の一番近い場所まで行きました。自転車に乗る時も、自動販売機で買う時も、飲食店でご飯を頼む時もすべてスマホ決済なのでとても楽です。また、ネットショッピングをした際には学校の敷地内にある快递站に届けてくれるためとても便利です。上海師範大学では、学思园という留学生寮があり基本的に留学生はみんなこの寮で生活します。とても綺麗というまででではないですが、生活をしていて不便に思うことはありません。寮の近くには食堂も集まっています。そして、大学の敷地内に入る際は基本的にゲートがあり顔認証が通らなければ入れてもらえません。その面では警備がしっかりしています。留学に来てもうすぐ 1 ヶ月ですが、毎日が刺激的で時間が経つのが早いです。残りの 4 ヶ月も大切に過ごしていきたいです。

月間報告書　2024 年 10 月分

学籍番号　　留学先　上海師範大学
氏名　　留学期間　2024/09/20~2025/03/31
年次　3 年次　　留学区分　派遣留学

Ⅰ．受講時間数

No	履修科目（原語名）	履修科目（日本語名）	受講時間数（分）	授業形態
1	读写	読み書き	1080	授業
2	泛读	読み取り	450	授業
3	听力	リスニング	630	授業
4	口语	スピーキング	540	授業
5				

Ⅱ．授業内容

No.1

毎回の授業の初めに前日に習った本文の一部を先生が抜粋し、その文章を聞き取り書くという練習をしています。その後の流れは先月と同じで単語を詳しく勉強し、本文に移っています。私が先生に当てられた際に言われた言葉なのですが、あなたは書きは出来ているけど、喋りが他の子より劣っているからもっと自信を持って発言しなさいと言われました。確かに他の子はスピーキングが私よりもはるかに上手で分からない部分があったらすぐにその場で先生に聞く習慣があります。この日以来、先生も私に喋りの練習をさせるためにたくさん当ててくるようになりました。プレッシャーではありますが、改善させようとしてくれる熱心な先生に出会えて良かったと思っています。

No.2

毎回の授業で課題を出されて、授業中に答え合わせと解説を聞いています。たまに先生がそれぞれの国ではどうなのかを聞いてくれるのでクラスメイトの国の文化も知ることができて面白いです。また、師範大学は先生を目指している学生が大部分であるため、私たちの先生おそらく大学生か院生で年齢も近くとても話しやすいです。

No.3

9 月の時と授業形態は特に変わっていません。単語を学習して本文に移ります。そしてその他には、たまに上海の歴史や中国の地理についても教えてくれます。上海に居ますが歴史については何も知らずに来てしまったため、新しく吸収することばかりです。

No.4

単語を学習した後に、ゲーム形式でより深く理解できるように楽しく学んでいます。5 人グループに分かれて 1 人が単語の意味を説明し他の 4 人が当てるというジェスチャーゲームのような事をしたり、イヤホンガンガンゲームのような形式で口の動きを見て単語を当てるというような事もしました。相手に正確な発音で、分かりやすく説明をすることに苦戦したり、時にはプレッシャーを感じる事もありますが頑張って耐えています。

No.5

Ⅲ．生活編

10 月は休みがたくさんありました。中国の大型連休である国慶節にハルビンに行ってきました。ハルビンは母の故郷でもあり、ずっと行きたかった場所です。約 7 年ぶりに親戚に会うこともできました。前回行った時は一言も中国語を話せずにコミュニケーションを取ることすらできなかったのですが、今回は私が一人で行ったのもあり、周りに日本語ができる人が一人もいない状況だったため、必然的に中国語で会話をしていました。東北方言を聞き取るのが難しかったり、分からない単語もありましたが、なんとかコミュニケーションを取ることができました。久しぶりのハルビンはとても楽しくて、また絶対に行きたいです。そして今月は上海師範大学の 70 周年でした。校内全体にお祝いの飾りが施され、夜には屋台も出店していました。最終日に割引があったので私も食べに行きました。中国は一つひとつの行事がとても華やかで、そこが日本とは違う部分だと感じました。また、私のクラスはほとんどの子が内向的なため、クラスのみんなで遊びにいくという事は無いのですが、授業中はみんなとても真面目で他のクラスより雰囲気がとてもいいです。そして私たちの科目を担当する先生も他のクラスより厳しいのですが、このクラスで良かったと思っています。10 月もたくさん出かけたのですが天気が悪い日が続き、思うように出かけることができませんでした。しかし、残された時間も少ないため天気のいい日の学校終わりにはなるべく友達と出掛けるようにしています。11 月は少し遠出をしようと友達と

計画しているため楽しみです。

月間報告書　2024 年 11 月分

学籍番号　　留学先　上海師範大学
氏名　　留学期間　2024/09/20~2025/03/31
年次　3 年次　　留学区分　派遣留学

Ⅰ．受講時間数

No	履修科目（原語名）	履修科目（日本語名）	受講時間数（分）	授業形態
1	读写	読み書き	1800	授業
2	泛读	読み取り	900	授業
3	听力	リスニング	990	授業
4	口语	会話	990	授業
5				

Ⅱ．授業内容

No.1

授業形式は先月と特に変わりありません。文法がだんだんと難しくなってきており、予習復習がさらに大事になってきました。新出単語の中には、日本語にもある単語なのに意味が全く違うといったような単語もあるため、注意しています。この授業はその他の授業に比べて、特に集中して聞かなければ一瞬で用法がわからなくなってしまうため頭をフル回転させて聞いています。先生にたくさん当てられることにも徐々になれ、間違えてもいいからとりあえず答えようと努力しています。

No.2

最近は以前と違い、一回の授業で一課ごと進むようになりました。ただ読解するだけでなく、中国の伝統的な文化などについての由来や、礼儀作法についての文章が多いためその部分でもとても勉強になります。また、予習している事を前提に教科書にある新出単語と、先生が提示する写真に一致するものを選ぶというような形式で単語を勉強する事もあります。泛读に関しては、困る事もなくスムーズに学習できているためこのまま予習を続けていきたいです。

No.3

以前に比べて、リスニング力が上がったとふと感じることがあります。授業内で先生が言った言葉を聞き、その文章をすぐに復唱することが毎回の授業であります。以前は一瞬で忘れてしまい、最後まで言えたことがなかったのですが、最近は全ての文を完璧にとまではいきませんが、少しずつできるようになりました。本文の内容はさらに難しくなり、単語も知らないことが多いですが少しでも多くの情報を耳に取り入れようと努力しています。

No.4

今月も先月と変わりなく、単語や本文を学習したあとにゲームを通してより理解を深めました。2 人 1 組になり先生が出した単語を、片方がその単語に含まれた漢字を使わずに意味を説明し、もう片方が単語をこたえるというような内容です。クラスメイトに見守られながら、私も実際に前に出てペアの子とゲームをしたのですが、とても難しかったです。しかし、ペアの子が中国語を上手なこともあり 1 位になることができました。

中間テストでは、その場で単語の意味とその単語を使った文を作るのと、指定された文法を使って文を作る、そして本文の音読、最後にいくつかお題があり、その中から 1 つ選び自分の意見を述べるといったような内容でした。やはりその場で考えて自分の意見を言うことが一番難しく、薄っぺらい内容になってしまったのが悔しかったです。期末ではもっと頑張りたいです。

No.5

Ⅲ．生活編

今月は上海から高鉄に乗って 1 時間ほどの距離にある杭州という都市に 2 泊 3 日で行ってきました。西湖という杭州で有名な湖を中心に観光をしたのですが、上海よりも自然が多く、ヒーリングすることができました。2 日目には一緒に行った友達の知人が浙江大学にいるということで会いに行ってきました。キャンパス内を案内してくれたのですが、敷地内に湖があったり、歴史的建造物があったり、日本の大学では考えられないほど広く驚きました。あいにくの雨で天気は悪かったのですが、3 日間おいしいものを食べて、自然の中を歩いてとても幸せな旅行になりました。また、今月は上海ディズニーランドにも行ってきました。平日の昼から行ったのですが、人もそんなに多くなく乗りたかった乗り物

には全部乗ることができました。東京ディズニーリゾートはまた雰囲気が違い楽しかったです。
そして、今月の初めには中間テストがありました。いつもなら天気が悪い上海ですが、テスト期間の時に限って天気がとてもよく遊びに行きたい気持ちを抑えて勉強していました。友達と 18 時まで一緒に勉強し、夕飯を食べた後は 22 時まで図書館で勉強しました。もともとは図書館に行って勉強し、眠くなったら寮に戻ろうと思っていたのですが、周りの学生たちが集中して勉強している姿に感化され、最後まで残っていました。

月間報告書　2024 年 12 月分

学籍番号　　留学先　上海師範大学
氏名　　留学期間　2024/09/20~2025/03/31
年次　3 年次　　留学区分　派遣留学

Ⅰ．受講時間数

No	履修科目（原語名）	履修科目（日本語名）	受講時間数（分）	授業形態
1	读写	読み書き	1530	授業
2	泛读	読解	720	授業
3	听力	リスニング	630	授業
4	口语	スピーキング	810	授業
5				

Ⅱ．授業内容

No.1

授業形態は変わっていません。単語を学習し、その単語や文法の使い方について勉強した後に本文に移ります。作文の宿題でも話題がだんだんと難しくなり、先生に直されてしまう箇所が増えてしまったのですが、新たに吸収できることが沢山あったためよかったです。

No.2

授業形態は変わっていません。中国の伝統的な祝日についての単元では、先生がちまきの葉ともち米を実際に持ってきてくださり、包み方を教えてくださりました。また、私はその日体調不良で行くことができなかったのですが、もうすぐ春節という事もあり習字も体験し「福」を書いたそうです。他のクラスではしていないようなのでとても貴重な体験でした。この授業は年内で授業が終わってしまったため、ホッとした気持ちもありつつ悲しいような気持ちもありました。

No.3

授業形態は変わっていません。銀行での取引についての文章があったのですが、利益率や株など難しい単語が多く、理解するまでに時間がかかりました。少し単語が難しくなると一瞬で何を言っているのかわからなくなってしまうため、予習復習が必須でした。また、同じ意味でもこの単語ならわかるのに、この単語は初めて聞いたから聞き取れなかったということが増え、単語学習の大切さを改めて感じました。

No.4

授業形態は変わっていません。授業の本文に中国の宝くじについての文章があったのですが、先生が実際に買って持って来てくださり私たちもしてみました。日本とは違いスクラッチ形式で当たった額をすぐに受け取ることができるくじがあり、手軽でとても身近に感じました。その他に、中国では公園で親同士がお見合いをして子供の結婚相手を見つけることが流行っていると聞き、とても興味深かったです。

No.5

Ⅲ．生活編

今月は上海から高速鉄道に乗って 30 分ほどの距離にある苏州、50 分ほどの距離にある无锡という場所に行ってきました。苏州は観光地で有名な事もあり人がとても多かったです。中国の 4 大庭園でもある拙政园というところに行ってきたのですが、人が多すぎて隅々まで見る事はできませんでした。しかし、木の葉が真っ黄色でとても美しかったです。そしてこの日は天気も良かったため夕日も綺麗でした。私が一番楽しみにしていたことがあるのですが、「茶顔悦色」というブランドのミルクティーを飲むことでした。同じクラスのインドネシアの子が一番美味しいと教えてくれたのですが、残念ながら上海にはなく飲んでみる機会がありませんでした。実際に飲んでみたのですが、本当に一番美味しかったです。実は无锡へ旅行に行ったのも「茶顔悦色」をもう一度飲むためでした。1 泊 2 日で行ったのですが、2 日とも飲めたので満足です。无锡は歴史的な建造物が多く、特に三国志を好きな方にはおすすめの場所です。有名な観光地ではないので人は少なくのんびり旅行できました。

そして今年は人生で初めてクリスマスと年越しを中国で過ごしました。クリスマスの日の夜にイタリアンを食べに行ったのですが、たまたま隣に座ったご夫婦の犬が可愛くてずっと見ていたら話しかけてくださり、数日前に東京旅行から帰って来たばかりで食べ物が本当に美味しかったと言ってくださりなんだか嬉しかったです。また、中国は日本と違い 31 日までしっかり授業だったため、もうすぐ年が変わるという感じがひとつもありませんでした。しかし広東に留学中の友達が上海に来てくれたので、一緒に年越することができました。気づいたら留学生活も終わりに近づいていてここで仲良くなった子たちとも会えなくなるんだと実感が湧き始めました。

月間報告書　2025 年 1 月分

学籍番号　　留学先　上海師範大学
氏名　　留学期間　2024/09/20~2025/03/31
年次　3 年次　　留学区分　派遣留学

Ⅰ．受講時間数

No	履修科目（原語名）	履修科目（日本語名）	受講時間数（分）	授業形態
1	读写	読み書き	90	授業
2	口语	スピーキング	90	授業
3				
4				
5				

Ⅱ．授業内容

No.1

テスト前の最後の週だったため今まで学習した内容の復習をしました。先生が練習問題を用意してくださり、そのプリントを解きながら答え合わせをし、わからなければその場で質問することができました。

No.2

テスト前最後の週だったのですが、私たちのクラスが他のクラスよりも学習スピードが遅かったため、いつも通り教科書の内容を勉強しました。

No.3

No.4

No.5

Ⅲ．生活編

1 月 6、7 日に期末考査があったため、1 月 2 日からはテスト勉強に励んでいました。もうすぐ帰国するから遊びに行きたいのにと思いつつも、土日は朝の 10 時くらいから夜の 7 時まで図書館にこもって勉強しました。中国人の学生はすでに春休みに入っていたのにも関わらず、朝から晩まで図書館にこもって勉強している姿に刺激され私も長時間勉強することができました。テストが終わった日にはクラスのみんなと先生と打ち上げにも行きました。上海師範大学は担任の先生や一部の授業の先生が大学院生という事もあり、距離も近く気軽に話しかけることができるので、この部分に関しては他の大学とは大きく違います。1 月 10 日に修了式があったのですが、クラスの中で優秀学生として表彰されて嬉しかったです。正直なところ、留学期間を 1 年にすれば良かったと後悔している部分もありますが、色々な国の友達に出会い、今の中国を自分の目で確認し、貴重な経験をできた 4 ヶ月間でした。